

光電話で MBSPlugin から FileMaker 側に電話番号を取る方法

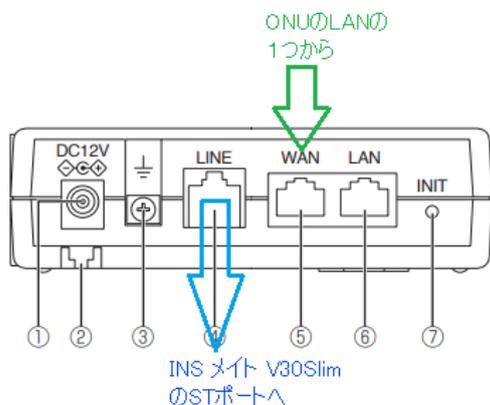
(通信機器)

FileMaker19.12、Windows10 での設定しています。(ISDNターミナルアダプタのドライバーはWindowsのみのため)

ナンバーディスプレイをお願いしておきます。光電話はそのままでは ISDN 回線で利用出来ないため、ISDN 信号に変換する NTT の「Netcommunity VG230i」、また ISDN のターミナルアダプタ「INS メイト V30Slim」(オプションで「INSメイトV30S/Tユニット」を装着する)を使用しています。接続は電話業者に依頼しました。

※Netcommunity VG230iを利用するには、ISDN のターミナルアダプタに「S/Tユニット」の増設が必要です。

接続(Netcommunity VG230iの背面)(図)



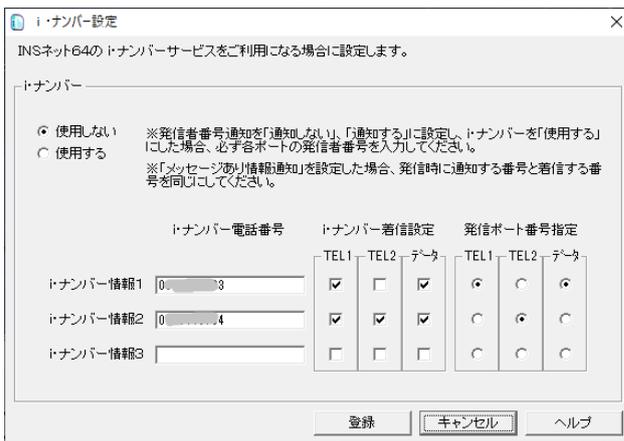
光回線の ONU(終末装置)の LAN の1つからこの装置の WAN に接続。LINE から INS メイト V30Slim の S/T ユニットに繋がります。また INS メイト V30Slim の USB ポートは電話を着信する PC (INS メイト V30Slim のセットアップををインストール)に繋がります。

【INS メイト V30Slim の設定の例】

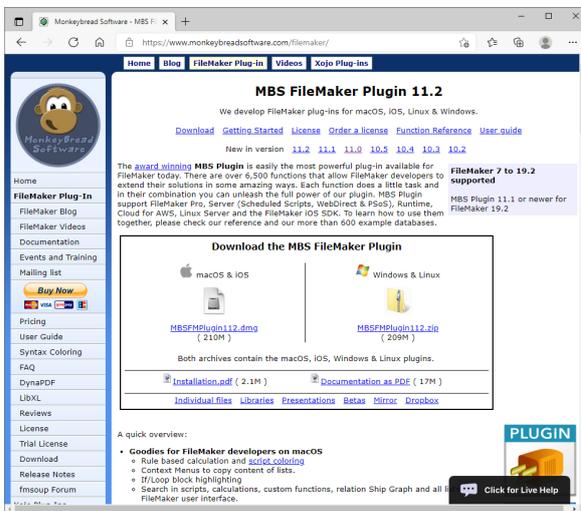
INS メイト V30Slim の INS メイト V30Slim イージーウィザードを開き、(図 2)のように設定ユーティリティー > i・ナンバー設定を押します。



(図)が現れます。設定例



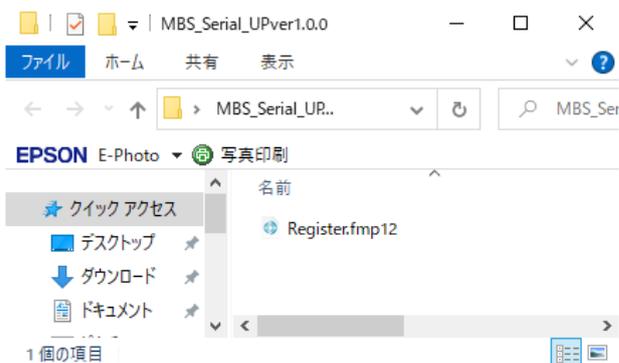
<https://www.monkeybreadsoftware.com/filemaker/> (図)
にてプラグインをダウンロードして購入します。(2021.06.05 現在)



「Buy Now」で購入します。

ファイルの準備

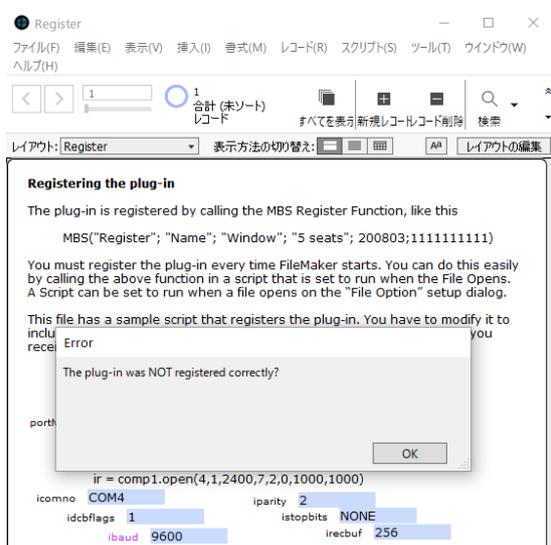
ダウンロードファイル「MBS_Serial_UPver1.0.0.zip」を展開します。



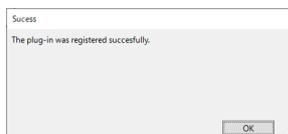
「Register.fmp12」ファイルをよく分かる場所にコピーします。

使い方

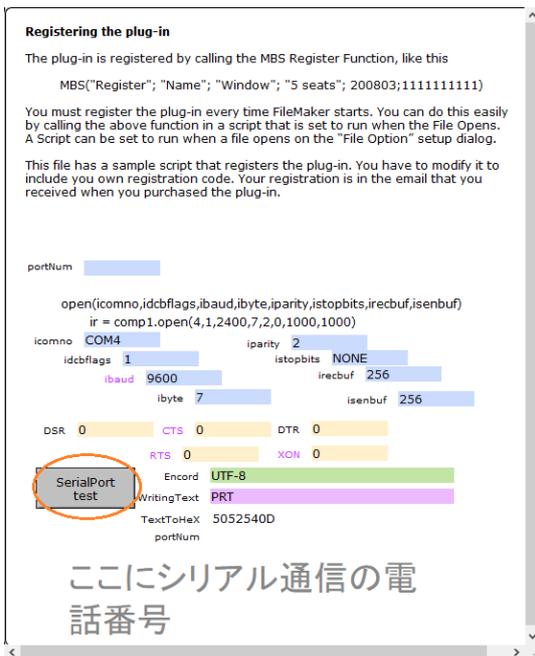
「Register.fmp12」を開いてください。



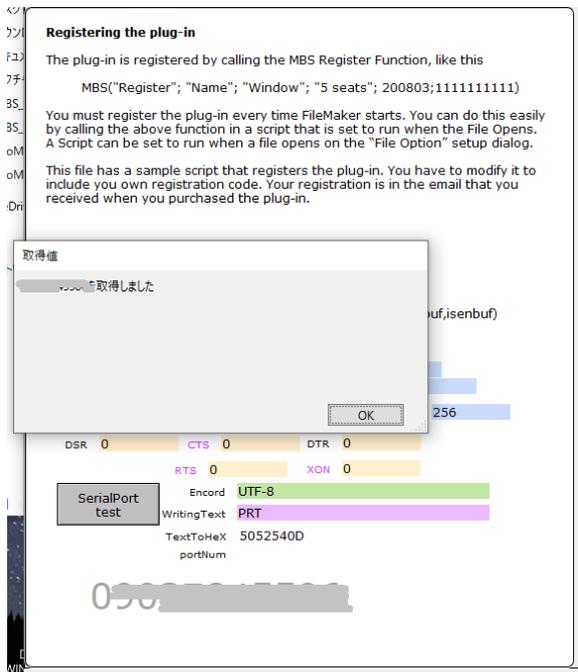
登録されていない旨のアラートが出ます。スクリプトワークスペースで「RegisterMBS」を開き登録するか、環境設定で登録します。



登録できれば成功しましたと出ます。



を押します。COMポートが検索されますのでターミナルアダプタが接続されているCOM番号で「OK」してください。



電話がかかると上記のようになります。